



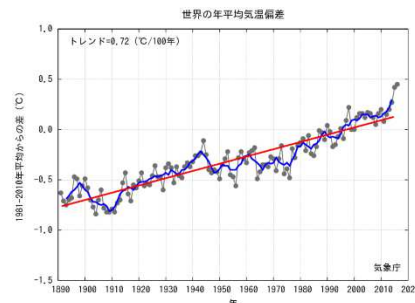
# アース・エコ

## 子どもたちと地球の未来のために

アース・エコ  
メールマガジン No.7-21  
2017年2月4日(立春)  
特定非営利活動法人  
アース・エコ事務局 発行

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回、メールマガジンをお届けしています。

2月1日、気象庁は「世界の年平均気温が3年連続最高値を更新」と発表しました。2000年代に入って気温上昇が停滞して見える現象(ハイエイタス)が話題になりましたが、やはり気温は上昇の一途を辿っていることが明確になり温暖化脅威派は一安心? 一方懐疑派は沈黙という所でしょうか。



## 節分・立春に寄せて

季節が変わる。春だよ。というこの日が、私には格別な思いがあります。幼き頃、いなかの家でした豆まきは、老夫婦二人になった今でもします。趣味の菜園や草花づくりに親しんでいると、確かに陽ざしは変わってくるし、野原の草花は動き始めていることがわかります。



地面に這いつくばるようにしていたタンポポやハコベなども、少し頭をもたげるようになり、横に広がっていきます。毛皮のような固い苞に包まれていたコブシやユキヤナギの芽も膨らんできて、中から綿毛が見えてきます。寒い時は、草木も

毛皮や綿を着るのです。天体は確かにしっかり動いています。宇宙への想いを単にロマンだなんてしないで、地球温暖化の問題にみられるようなことを「私たちの存在」といったことから考える機会になるのだなと思うところです。ある著名な天文学者は、私たちが天文・宇宙のことを学習するのは、ゴーギャンの有名な言葉『われわれはどこから来たのか われわれは何者か われわれはどこへ行くのか』にあるのではないかなとつぶやいていました。何も言わない草木は、宇宙の動きに即して生活しています。私にとって、一年間の暦のうちで、立春のこの日が最もワクワク心が動く日です。 [西]

## かながわ環境教室 2 日目 小田原市内の小学校

1月27日(金)、小田原市内の小学校で5年生3クラス87名を対象に、かながわ環境教室の2日目出前授業を行いました。

1日目は12月5日(月)でした。子どもたちは「人のいない部屋のあかりは消す」「誰も見ていないテレビは消す」など省エネ目標を決め、その後44日間学校やそれぞれの家庭で省エネを実践しました。その結果を記録した省エネカレンダーを集計すると、75点以上の合格点に達した児童が53名いて、うち6名が満点でした。期間中に冬休みや正月があったことを考慮すると全体に良い成績で、児童が頑張って取り組んだことがわかります。

2日目授業では、風力発電、太陽光発電と燃料電池自動車の実験を体験しました。燃料電池自動車の実験では、手回し発電機で作った電気で水を電気分解して、発生した水素を模型の自動車に充填して走らせましたが、本当に走る模型の自動車に子どもたちは驚いていました。

その後チームに分かれ、省エネ実践を振り返り、難しかった事、工夫した事、感じた事、今後も省エネを続けるにはどうしたら良いか、などを話し合うワークショップを行い、話し合いの結果を模造紙にまとめて発表しました。

授業の最後に書いてもらった児童の感想文を一つ紹介します。



模型の燃料電池自動車を走らせる



ワークショップ話し合いの成果発表

「省エネチャレンジの結果を見て、比較的みんなができていたと知って、これからもがんばって取り組んでいきたいです。あと、ワークショップ(で模造紙)を作って、色々これを参考にして省エネをしたいなと思いました。」

省エネを忘れないように、何かにメモして続けていきたいです。燃料電池自動車は水で走って地球に優しいことは良いことだから、将来水素で走る自動車が増えてほしいです。」

[桑原]

## 親子工作教室 相模原市立相武台公民館



省エネ実験の説明員は  
インターンシップの学生



大学生のお兄さんにも手伝ってもらってソーラーオルゴール工作

1月28日(土)、相模原市立相武台公民館で親子工作教室「ソーラーオルゴール 作って、鳴らして温暖化防止!」を開催しました。参加したのは小学1~6年の児童11名とその保護者8名でした。

この教室はさがみはら地球温暖化対策協議会(温対協)や相模原市役所環境政策課の協力を得て、相武台公民館との共催で開催しました。参加したスタッフはアース・エコのメンバー4名と、桜美林大学のインターンシップ学生2名のほか、温対協と市役所からそれぞれ1名が参加しました。

地球温暖化の学習の後、省エネ実験では手回し発電機を使った発電体験や、照明消費電力比較やテレビ画面の輝度調整の実験を行いました。保護者の皆さんも実験から色々なことを感じ取ったようです。

ソーラーオルゴールの工作は全員順調に完成させることができました。

最後に参加者の皆さんに感想文を書いてもらいましたが、2年生のお子さんと一緒に参加したお母さんの感想を紹介します。

「電球の消費電力の比較では実際の電球をみてだったのでよく分かりました。手回しで発電したときは電球一つのためにかなりエネルギーが必要なのだとびっくりしました。家庭では小さなことからしかできませんが省エネに心がけたいと思います。」

この教室は東京ガス環境おうえん基金助成金に基づき開催しました。工作材料の事前準備は温対協のメンバーに協力していただきました。[桑原]

## 親子工作教室 1日目 横浜市藤が丘地区センター

1月29日(日)、横浜市藤が丘地区センターで親子工作教室「ぼんぼりにLEDをつけて、ひなまつり~男の子には五月人形もあるよ~」を開催しました。参加したのは小学校1年生とその保護者が2組、計4名です。

このセンターでの開催は4年目ですが今回のように参加が少ないのは初めて。2日間のプログラム構成で、「2日とも参加できる方」と元々ハードルが高いのですが、昨年まではもっと多くの応募がありました。開催日の設定が影響? 1月の参加募集で「ひな祭り」がピンと来ない? 女の子向けのテーマが災い? などと考えていますが、センターの職員も首をかしげるばかり。

1日目の内容は地球温暖化の学習、省エネ実験と「違いさがし」ゲーム。人数が少なくても、応募いただいた皆さんの期待に応えるべく、一所懸命に教室を進めました。2日目の教室は2月26日(日)です。 [桑原]



ここでも大学生のお兄さんが  
手伝ってくれました

## 『環境集会』を見学して

数年前から横浜市出前授業や環境委員会オブザーバーとして、関わりのある横浜市緑区内の小学校で、委員会活動の報告を兼ねた集会在、1月19日全校児童を前に体育館で行われました。

内容は、1年生～6年生までが分かるような学校に関係した「電気・水・ゴミ」を問題にした3択クイズです。普段委員会は、月に1回6時間目に20名程度で行っていますが、今回は早朝から約600名を前に実施し、少し緊張したメンバーの顔が印象的でした。しかし、壇上からの出題や回答の発表は堂々として行っていました。また、問題の回答を発表するたびに、館内が大盛り上がりで集会は盛況のうちに終了しました。



体育館で行われた環境集会

身の回りの環境問題を、クイズ形式で1年生～6年生まで伝えられたのは、良い試みだと思いました。 「壁谷」

## アース・エコは COOL CHOICE に賛同します



未来のために、いま選ぼう。

「温室効果ガスを2030年度に2013年度比で26%削減」の目標を達成するためには国民一人ひとりの意識変革やライフスタイルの転換が不可欠です。アース・エコは、環境省が推進するCool Choiceの運動に賛同し、賛同団体として登録しています。

## これからの活動予定

- ◇ 2月16日(木) かながわ環境教室、南足柄市内の小学校
- ◇ 2月18日(日) 緑区親子エコ講座、横浜市中山地区センター
- ◇ 2月21日(火)、23日(木) かながわ環境学校、葉山町内の小学校(3)
- ◇ 2月22日(水) かながわ環境学校、葉山町内の中学校
- ◇ 2月26日(日) 親子工作教室2日目、横浜市藤が丘地区センター
- ◇ 3月17日(木) 環境シンポジウム、横浜市神奈川区内の高校

上記は計画が確定していないものを含みます。詳しくは事務局にお問合せください。

earth.eco.jimukyoku@gmail.com

### 2月の例会・勉強会

2月8日(水) 13:30-16:30 かながわ県民センター705会議室

会員の皆様のご参加をお待ちしています。

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学することができます。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

地球温暖化やボランティア活動に関心のある方

### 私たちと一緒に活動しませんか？

アース・エコの活動に参加してみませんか。例会・勉強会の見学も歓迎します。事前にメールでお問い合わせください。⇒ [info@npo-earth-eco.com](mailto:info@npo-earth-eco.com)

会員募集中！

アース・エコ

検索



私たちの活動は皆さまからのご寄附で支えられています。

アース・エコへの寄附は「よこはま夢ファンド」にお申し込みください。インターネットまたは郵送・ファクス・Eメールでお申込みの際に、支援したい団体に「アース・エコ」をご指定ください。税の優遇措置が受けられます。詳しくは <http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/>

アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です。

ホームページ <http://www.npo-earth-eco.com>

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで [info@npo-earth-eco.com](mailto:info@npo-earth-eco.com)